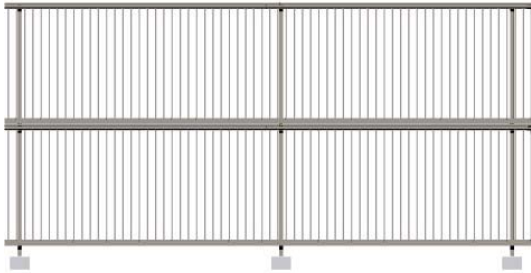


多段フェンス+独立基礎を作成する方法

多段フェンスを作成して、独立基礎を配置する方法です。



独立基礎・柱の大きさ等を塀の中で調整する方法です。



1 独立基礎を作成する

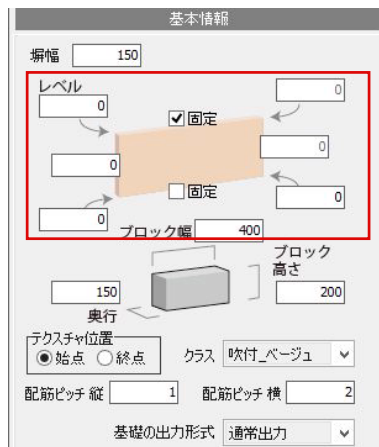
1-1 塀をWクリックで起動します。

※今回は、配置して右上の長さを6000に調整します。



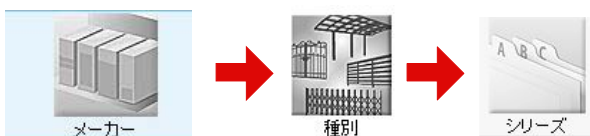
1-2 塀の高さを変更します。

フェンスのみを配置するので、高さは0に変更します。



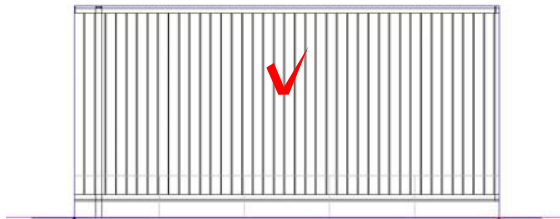
1-3 左下のフェンスを選択します。

メーカー→種別→シリーズの順番で選択します。

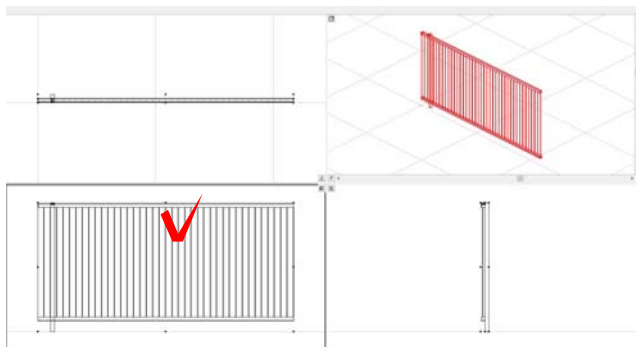
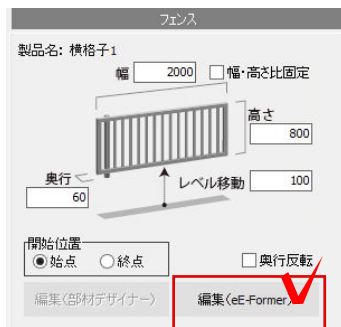




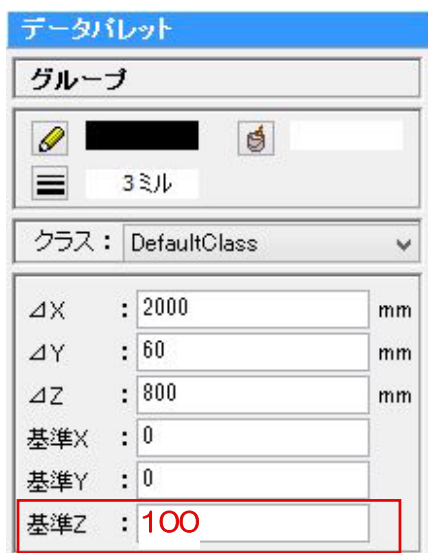
1-4 フェンスを選択して、下からドラッグで配置します。



1-5 フェンスを選択して、編集(eE-Former)を選択します。eE-Formerを起動します

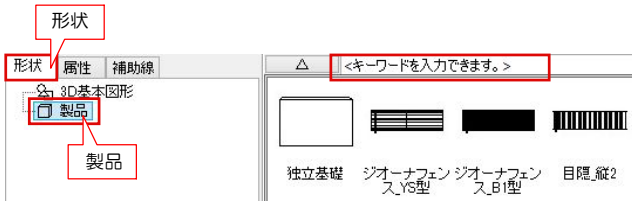


1-6 前から見た画面（左下）でフェンスを選択します。



1-7 基準Zに独立基礎の高さを入力します

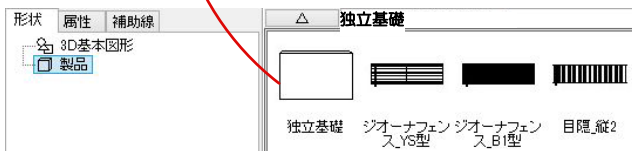
例：基準Z 100



1-8 画面の左下形状を選択します。
製品を選択し、〈キーワードを入力できます。〉の部分に「独立基礎」と入力しEnterで検索します。



1-9 独立基礎をドラッグで配置します。

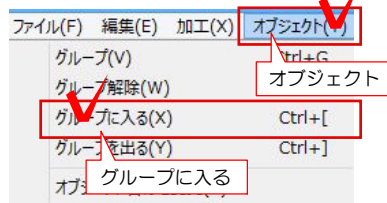
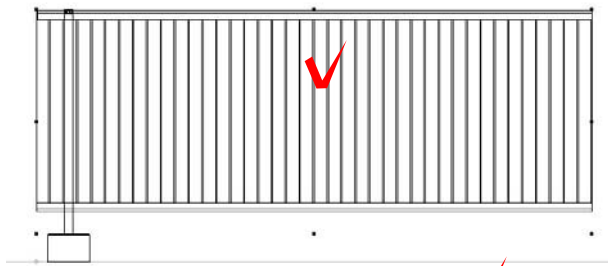


1-10 上から見て独立基礎の位置を調整します。

※Shiftキーを押しながら、キーボードの↓で調整頂けます。

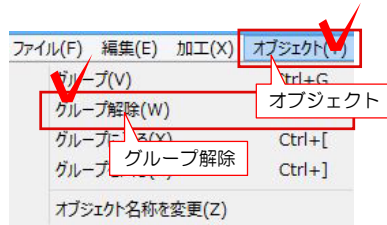
2 柱の大きさを調整

2-1 フェンスをクリックで選択し、左上のオブジェクト→グループに入るを選択します。



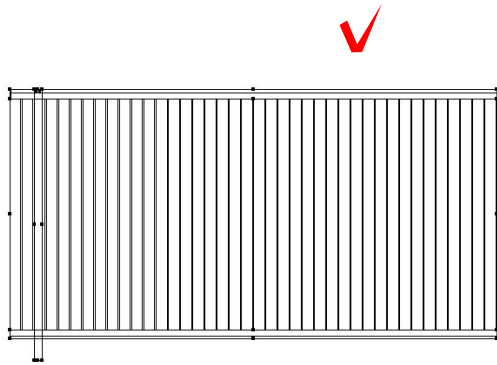
2-2 グループに入った後再度フェンスを選択し、オブジェクト→グループ解除します。

この作業をするとバラバラに分解できます



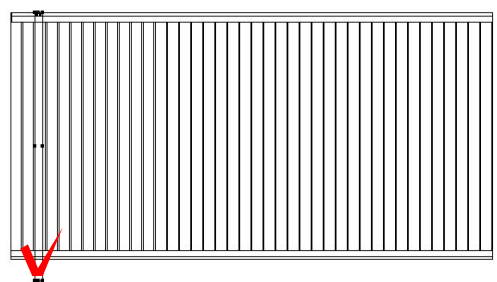
2-3 何もないところをクリックで選択し選択を解除します。

※柱のみ選択するために解除をしないと次の作業ができません。



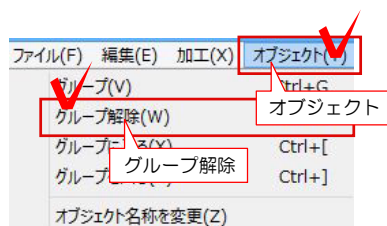
2-4 柱を選択します。

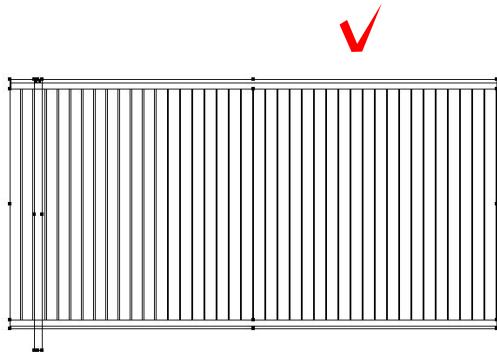
※選択しにくい場合は、柱の下側が他の図形と重なっていないので、選択しやすいです。



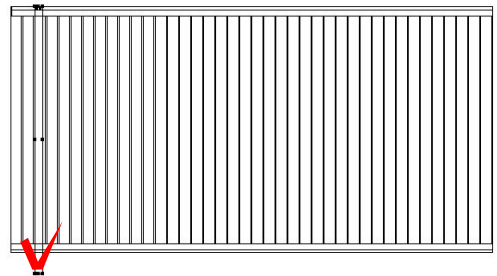
2-5 柱を選択した時に、柱以外の部品が選択された場合は、再度オブジェクト→グループ解除します。

※柱のみの場合はこの作業はしません。



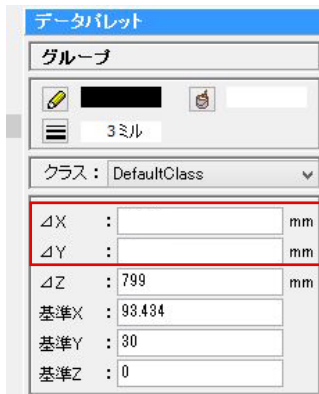


2-6 何もないところをクリックで選択し
選択解除をします。



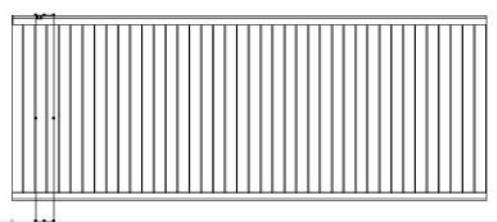
2-7 再度柱をクリックで選択します。

※柱の中央ではなく、柱の枠をクリックで
選択すると選びやすいです。




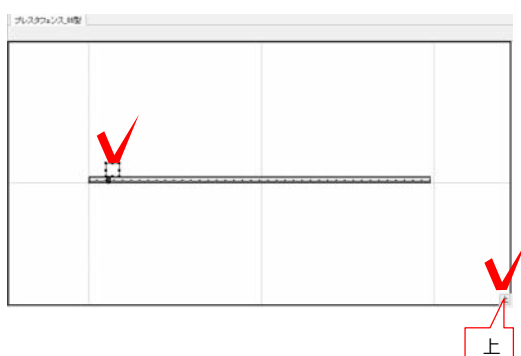
2-8 画面右上のデータパレットを確認し
XとYに柱の大きさを入力してEnterで確定
します。

※例：X 70 Y 70



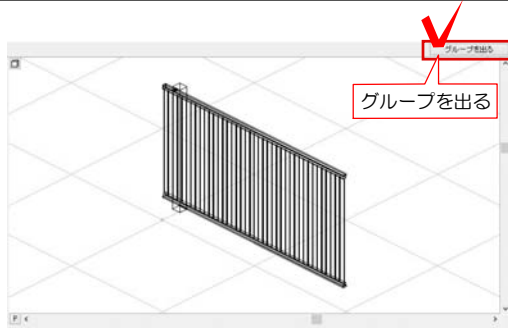
2-9 柱の大きさを変更した後、再度何も
ないところをクリックで選択し、選択解除
をします。

 選択したまま移動すると、クリックした時
に大きさが変更されてしまう可能性がある
ので、移動する時は一度選択解除してる方
が作業がスムーズです。

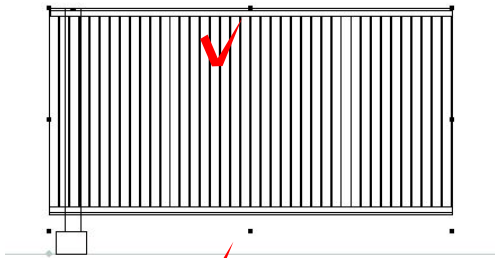


2-10 画面を上から切り替えます。
平面から見て、柱がずれている場合は
クリックで選択して、Shiftキー+キーボ
ードの←で左に移動します。
もしくは、⇄のマークの時にドラッグで左
に動かしてください。

※補助線を引いて、数値で合わせて作業し
てもOKです。

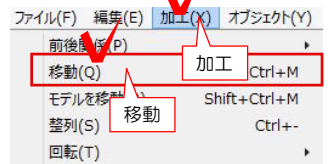
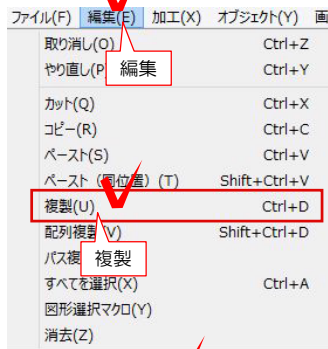


2-11 右上の『グループを出る』を選択して、『グループを出る』の文字がでなくなるまで選択します。

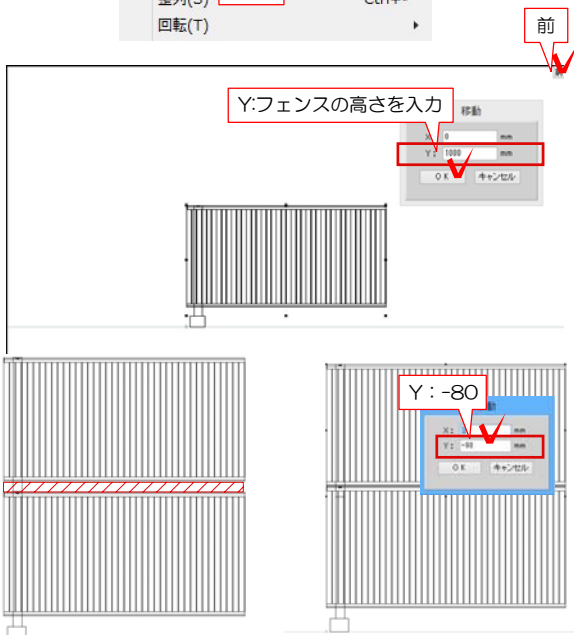


3 多段フェンスを作成

3-1 フェンスをクリックで選択して、編集メニューから複製を選択します。



3-2 複製後、加工メニューから移動を選択し、Y：フェンスの高さを入力しOKを選択します。



※この作業は、前からの視点で作業するとわかりやすいです。

※隙間の数値があらかじめ分かっている場合は、フェンスの高さ-隙間分をY軸に入力すると自動で計算します。わからない場合は3-3の手順に沿って作業をしてください

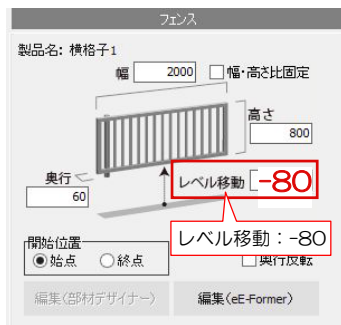
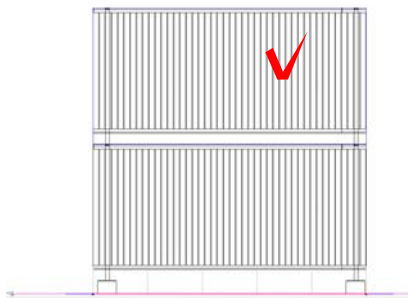
3-3 フェンスを移動すると左図のようにフェンスとフェンスの間にスキ間ができます。今回はスキ間：80です

そのスキ間を調整するために、2-13の作業を繰り返し、加工メニューの移動を選択して、Y：-80と入力しスキ間を調整します。



3-4 フェンスの位置を調整した後、右下のOKでeE-Formerを終了します。

💡【柱の大きさを調整しない場合】



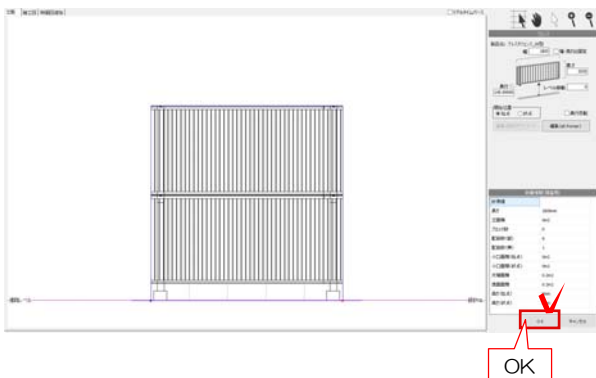
1-1 1-10まで作業手順は同じです。
eE-Formerの画面を右下のOKで終了しま
す。

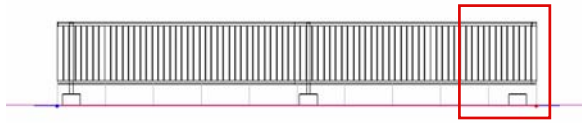
1-2 画面左下のフェンスを選択して、2段
目のフェンスを選択し画面の上にドラッグ
します。

1-3 2段目のフェンスを選択して、右側の
レベル移動に、1段目と2段目のスキ間の数
値を、レベル移動に入力します。

※今回はレベル移動-80にして2段目のフェ
ンスを下げてください。

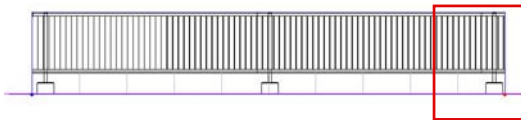
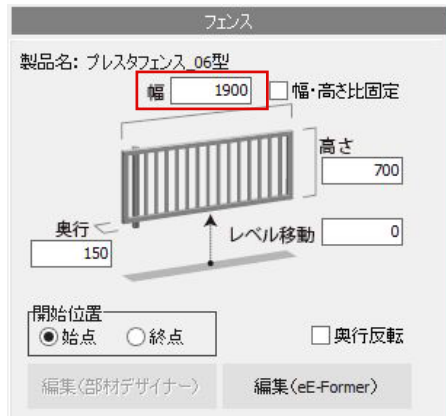
3-5 多段フェンスの完成です。
右下のOKを選択して塀デザイナーを終了し
ます。



**【フェンスの柱が出てこない場合は...】**

1-1 フェンスの柱が出てこない場合は、右側の基本情報で幅を調整します。

※今回は幅1900にします。



幅を調整する事で、柱を表示することが出来ます。